

平成30年度磁性材料研究会

主催：中性子産業利用推進協議会
茨城県中性子利用研究会
総合科学研究機構中性子科学センター
協賛：J-PARC MLF 利用者懇談会(磁性・強相関分科会)
日時：平成30年11月9日(金)10:10-16:55
開催場所：エッサム神田ホール2号館601会議室
〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町 3-24-5
TEL: 03-3254-8787
<http://www.essam.co.jp/hall/>

参加費：無料

ただし、資料代として5,000円いただきます。なお、中性子産業利用推進協議会の会員企業の皆さまと大学、研究機関の方は無料です。それ以外の方は事務局までご相談ください。資料代(領収書を発行します)は当日徴収させていただきます。

テーマ：磁気センサ・メモリの新展開

趣旨：

中性子実験技術が得意とする分野にスピントロニクスがあります。昨年の本研究会においては、高速、大容量かつ耐環境性に優れた不揮発性スピントロニクス・メモリ素子の材料・素子技術の現状を紹介し、将来のコンピュータシステムへの展開などについて議論しました。今年の研究会におきましてはスピントロニクスの別の適用対象としてのセンサやスキルミオンについて議論します。関心をお持ちの皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム

10:10-10:15 開会挨拶 研究会主査 北澤英明 (NIMS)

<チュートリアル>

10:15-11:10 磁性・スピントロニクス研究の量子ビームへの期待
宝野和博 (NIMS)

<スピントロニクス>

11:10-11:40 スピントロニクス技術を用いた生体磁気センサ
安藤康夫 (東北大学)

11:40-12:10 アモルファス基板の上に作製した $MgAl_2O_4$ 障壁を持つ格子整合トンネル磁気抵抗素子
介川裕章 (NIMS)

12:10~13:00 昼 食

<磁気センサ>

13:00-13:50 NV センサの現状と将来展開 (仮題)
波多野睦子 (東京工業大学)

13:50-14:20 量子センシングデバイスを目指したダイヤモンド結晶成長(確定)
寺地徳之 (NIMS)

14:20-15:00 反強磁性体におけるマグノン偏光の非相反性

スピントロニクス素子への応用 (仮題)
佐藤 卓 (東北大学)

15:00-15:10 休憩

<スキルミオン>

15:10-15:40 一軸応力を用いた磁気スキルミオン相の制御 (仮題)
中島多朗 (理研)

15:40-16:10 (未定)

山崎 裕一 (NIMS)

16:10-16:50 中性子散乱によって見えた電子スピンのゆらぎと電子軌道の結合 (仮題)
有馬孝尚 (東京大学)

16:50-16:55 閉会挨拶&お知らせ 峯村哲郎 (茨城県)

交流会 : 17:20~19:20

神田駅近くの「ワインホール 130」で交流会を開催します。参加費は中性子産業利用推進協議会の補助があり 2,000 円です。講演者と参加者のざっくばらんな意見の交換の場になりますので、是非ご参加ください。参加費は当日いただきます。なお、当日キャンセルされた場合には参加費をいただきます。

<参加申込み>

参加を希望される方は下記までお申込みください。

中性子産業利用推進協議会 事務局 大内 薫

E-mail: info@j-neutron.com

(1)名前, (2)所属, (3)連絡先(電話番号, E-mail address),

(4)交流会への参加の有無(領収書を発行します)

をご記入の上, メールにてお申込みください。

<問合せ先>

林真琴

総合科学研究機構中性子科学センター

茨城県東海村白方 162-1

いばらき量子ビーム研究センター D409

TEL: 029-219-5310 Ext:3211

E-mail: m_hayashi@cross.or.jp

<会場へのアクセス>

<貸し会議室>エッサム神田ホール
東京都千代田区神田鍛冶町 3-24-5
JR 神田駅北口徒歩 1分
<http://www.essam.co.jp/hall/access/>



<交流会のご案内>

会費：2,000 円
時間：17:30-19:30
会場：ワインホール 130
(右の案内図をご参照ください)
<http://tabelog.com/tokyo/A1310/A131002/13144314/>
東京都千代田区内神田 3-18-8 ナルミビル 4F
TEL: 03-5295-2525

